

| | | |
|-----|----|------|
| 小学校 | 体育 | 3～6年 |
|-----|----|------|

パスをしたくなっちゃう!? 弾まないボール

ポートボールやバスケットボールの学習で、「周りをよく見て、パスをつなぎましょう」と繰り返し指導しても、児童は、無意識にすぐボールをついたり、ドリブルで進もうとしたりすることはありませんか。このボールは、教師が「パスをしましょう」と言わなくても、児童がパスをしたくなるボールです。



このボールは、新聞紙を丸めて作ってあります。ついても弾まないでドリブルができません。だから、パスをしないとボールをゴールへ運ぶことができません。つまり、パスをせざるを得ないので、このボールを使ったゲームを通して、パスの有効性を感じさせることにより、パスをする意識を高めることができます。

【作り方】

- 1 古新聞紙一枚をできるだけ小さく丸め、ボールの芯を作る。
- 2 ボールの芯に半分の大きさの新聞紙を巻いていき、少しずつボールを大きくしていく。
- 3 バスケットボール程度の大きさになったら球状に形を整え、ガムテープで周りを止める。
(カラーガムテープを使うとカラフルなボールができる)
- 4 厚手の透明なビニール袋に入れ、形を整えて、余分なビニール部分を切り取り、ビニール袋が剥がれないようにガムテープで止める。
- 5 最後に、もう一度形を整えて、完成。